保証書

（持込修理）

本書は、本書記載内容（裏面記載）で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無効

品　番	**VE-E650V**（テレコントロールエンジンスターター）	
S/No.		
お買い上げ日	年　月　日 ※お買い上げ年月日の記載がない場合、無償修理規定外となります。	
保証期間	お買い上げの日より３年 （リモコンは１年。電池等消耗部品は除く）	
お客様	お名前	様
	ご住所	〒 TEL.(　　)
販売店	店名・住所	上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

株式会社ユピテル
〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

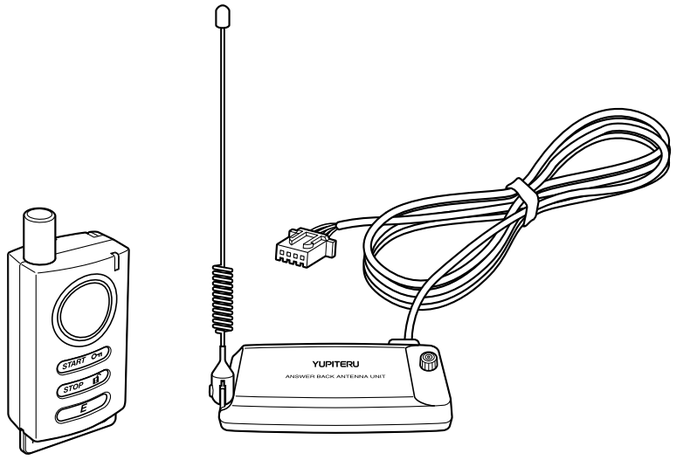
6SS1176

株式会社ユピテル
YUPITERU

“双方向”テレコントロールエンジンスターター

VE-E650V

取扱説明書 / 保証書



このたびは、ユピテルのテレコントロールエンジンスターターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。
また本機は、電波法第四条「技術基準適合証明を受けた無線局」および電波法施行規則第六条「特定小電力無線局」に該当するテレコントロールシステムです。

⚠警 告

安全のため取り付けはお買い求めいただいた販売店様やカーディーラー様にご依頼ください。

- 本機は販売店様やカーディーラー様での取り付けを対象としております。
- お客様ご自身での取付作業に対するサポートは行っておりません。
- お客様ご自身で取り付けられた場合の保証は受けられません。

■取り付け可能な車

- 適応する車種別専用ハーネスの設定がある車
- オートマチック（AT）車
- 12V車で、㊀アースの車

※上記の３つの条件を満たす車以外ではお使いいただけません。

- マニュアル（MT）車・外国車には取り付けできません。

目次

はじめに

主な特長 2
多彩なオプション ---3
ご使用の前に（安全上のご注意）---4
各部の名称---6
電池の入れかた（交換のしかた）---7

操作する

エンジン始動～始動確認～停止/
　ドアロック/アンロック---8
エンジンを始動させる--- 10
リトライ機能とセルモーター始動時間について-- 11
エンジンを停止させる--- 12
エンジンの状態を確認する --- 13
アイドリング時間を延長する --- 14
ドアをロック/アンロックする
　（オプション対応）--- 15
セキュリティオプションを使う --- 16
車への乗車--- 18
リモコン使用時の注意とヒント --- 19

設定する

温度センサ機能 --- 20
確認音設定--- 21
ターボタイマー機能--- 22
アイドリング終了前予告・終了通知機能 -- 23
エンジンスターターの設定（設定モード1）--- 24
　1. セル時間の設定---24
　2. アイドリング時間の設定---24
　3. グロー時間の設定---24
　4. ターボタイマー機能の設定 ---24
　5. ステータスLEDの点滅設定---25
　6. アイドリング終了前予告・
　　終了通知機能の設定 ---25
　7. 音量設定 ---25
　8. 確認音設定---25
エンジンスターターの設定（設定モード2）--- 28
　1. セルモーター停止タイミング検出方法選択--28
　2. 始動判定方法選択---28
　3. IG設定 ---28
　4. リトライ設定---29
　5. エンジンスターター特殊制御の設定 -----29
　6. セキュリティモード ---29
　7. オールリセット---29

その他

バッテリー交換や本機の
　付け替え時の再設定について --- 32
リモコンの登録 --- 34
スリープ機能について--- 35
安全機能について --- 35
こんなときは --- 36
始動エラー音について--- 37
アフターサービスについて --- 38
仕様 --- 39
セット内容--- 39
保証書 --- 裏表紙

主な特長

■通信技術

● トップローディングアンテナ(リモコン)
アンテナを伸ばさなくても通信できるトップローディングアンテナ(特許申請中)を採用し、スマートなエンジンスタートを実現します。

通信距離の目安

通信距離　　：最大3,500m(見通し)
都市部(ビル街)：300m(遮蔽物あり)～1,000m
郊外(住宅街)　：400m(遮蔽物あり)～1,500m

※ 上記距離はいずれもアンテナを伸ばしたときの測定値です。

ご注意

実用通信距離は一般的な電波環境での目安であり、通信距離をお約束するものではありません。電波の届かない地下や屋内では表記通信距離より短くなることがあります。

■ボイスアナウンス機能

●音声(日本語や英語、効果音)で車輌の状態をお知らせします。
……エンジンの始動、停止を音声およびLEDの点灯(点滅)でお知らせします。
●エンジン始動指令時
……送信OK『送信します』、通信OK『ポーン エンジンを始動します』、エンジン始動OK『ポーン エンジンを始動しました』(日本語選択時)
●エンジン停止指令時
……送信OK『送信します』、停止指示OK『ポーン エンジンを停止しました』(日本語選択時)

■ロングライフ

1日10回使用で約1年間使用できます。

※ アイドリング終了前予告・終了通期機能をOFFで使用した場合。

■セル時間設定

車に合わせて、セルモーターの始動時間を0.7/1.0/1.3/1.5/2.0/3.0/5.0秒の7段階から選択できます。

■アイドリング時間設定

季節、気候に合わせてアイドリング時間を、
2/10/15/20/30分の5段階から選択できます。

■グロー時間設定

最適なエンジン始動を行えるように、グロー時間を
2.0/3.0/5.0/7.0/10.0秒の5段階から選択できます。

■ターボタイマー機能

走行時間に合わせてアフターアイドリング(30秒～3分)を自動的に行うことができます。

■アイドリング延長機能

アイドリング設定時間に対して10分のアイドリング延長ができます。

※ アイドリング時間設定を30分にしている場合は、アイドリング時間を延長することができません。

■アイドリング終了前予告・終了通知機能

アイドリング終了3分前と終了後に通知を行います。

■音量設定

本機リモコンの音量を無音/1/2/3/最大の5段階から選択できます。

■リトライ機能

1回でエンジン始動できなかったときに、再始動を自動的に2回まで行います。

■リモコンですべての設定が可能

アイドリング時間などの設定がリモコンから行えます。

■OCB(Option Control Bus)対応

ユピテルOCB対応製品を本機リモコンから操作することができます。

多彩なオプション

※予告なく仕様を変更したり、販売を終了する場合があります。あらかじめご了承ください。

キーレスエントリー

(別売のA-17SF：キーレスエントリーを接続した場合のみ)

本機リモコンの操作でドアロック/アンロックができます。

ご注意

車種ごとにコントロールが異なるため、使用できない場合があります。また、別売のアダプターやドアロックハーネスが必要になる場合があります。詳しくは、弊社エンジンスターター車種別専用ハーネス適応表でご確認ください。

ハザードアンサーバック機能

(別売のA-18SF：ハザード制御を接続した場合のみ)

別売 ハザード制御：A-18SFを接続し、本機リモコン操作でエンジンの始動を行うと、エンジン始動検出完了後にハザードランプを3回点滅させてエンジンの始動をお知らせします。
また、本機によるアイドリング中にも、リモコン操作によりアイドリング状態の確認(3回点滅)ができます。
さらに、別売 キーレスエントリー：A-17SFまたは弊社オートキーレスシステム接続車は、リモコン操作またはオートキーレス機能によるドアロック/アンロック時に、ハザードランプを1回/2回点滅させて、ドアの施錠・解錠をお知らせします。

ドア検出

(別売のA-60を使用して、ドアスイッチに接続した場合のみ)

本機によるアイドリング中にドアを開くと、エンジンが停止します。
(アフターアイドリング中は機能しません)

コンライトキャンセル機能

(別売のA-60を使用して、コンライト信号線に接続した場合のみ)

オートライト機能搭載車での使用時に、オートライト設定中でもアイドリング終了後にライトを消灯させ、バッテリー上がりを防ぎます。

ご注意

一部の車輌において、コンライトキャンセル機能が正常に働かない場合があります。

適温確認

(別売のJ-09：温度センサを接続した場合のみ)

別売 温度センサ：J-09を接続し、本機リモコン操作でエンジン始動操作や、エンジンの状態確認操作を行うと、エンジンの始動/停止状態に加えて、車内温度の適温(11℃～29℃)をお知らせします。

セキュリティ機能

(別売のAguilasES：セキュリティユニットを接続した場合のみ)

車輌のドア開放と衝撃を警戒し、異常を検知すると車輌のホーンを鳴らして警報します。本機リモコンのドアロック・アンロック操作で、セキュリティのON(警戒開始)/OFF(警戒解除)を操作できます。
また、多彩なセンサ類(別売)でシステムアップが可能です。

ドアミラーコントロール機能

(別売のドアミラーコントローラを接続した場合のみ)

本機リモコンのドアロック・アンロック操作でドアミラーの開閉ができます。
ドアロック/アンロックへの連動は、別売キーレスエントリー：A-17SFの接続が必要です。接続しない場合は、ドアミラーコントローラのみの操作となります。

※適応車種限定　詳しくは弊社サービス部または販売店にお尋ねください。

イモビ対応アダプター

(別売のイモビ対応アダプターを接続した場合のみ)

車輌純正のイモビライザー装着車に本機を取り付けるためのアダプターです。
本機取り付けにより、車輌のイモビライザー機能を損なうことはありません。

※エンジンスターターでの始動を除いて、車輌純正のイモビライザー機能は正常に動作します。

オートキーレスシステム(ラクシス)

(別売の弊社オートキーレスシステムを接続した場合のみ)

オートキーレスシステムのリモコンを所持しているだけで、“車に近づくとアンロック”、“車から離れるとロック”を自動で行う、一歩進んだキーレスエントリーです。
リモコンはそれぞれ専用品になります。
エンジンスターターを使用する場合は、本機のリモコンが必要になり、オートキーレス機能を使用する場合は、オートキーレスシステムのリモコンが必要です。

※ AguilasESとの併用はできません。

ご使用の前に（安全上のご注意）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。
また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の２つに分けています。

⚠警告： 警告を無視した取り扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う可能性があります。

⚠注意： 注意を無視した取り扱いをすると、使用者が傷害や物的損害をこうむる可能性があります。

絵表示について

⚠△ 記号は注意を促す内容であることを告げるものです。

🚫⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

❗● 記号は行為を強制したり、指示を告げるものです。

⚠警 告

❗ **シフトレバーは必ずパーキング(P)の位置で、パーキングブレーキをかけた状態で使用する**
…思わぬ事故の原因になり大変危険です。

⃠ **車の近くに燃えやすいものがある場所では、使用しない**
…発火の恐れがあります。

⃠ **車のボディカバーをかけたまま使用しない**
…発火や排気ガスによる中毒の恐れがあります。

⃠ **お子様などを車に乗せたままでは、絶対に使用しない**
…車室内はキーでエンジンを始動した場合と同じ状態になり、大変危険です。

❗ **リモコンはお子様の手の届かない場所に保管する**
…お子様が勝手にエンジンを始動させてしまい、事故の原因となります。

⃠ **換気の悪い車庫や屋内では、使用しない**
…排気ガスによる中毒の恐れがあります。

⃠ **マフラーが雪で覆われるような降雪時には、使用しない**
…排気ガスが車内に充満して大変危険です。

⃠ **必ずボンネットが閉まっている状態で使用する**
…エンジン部の作業中にエンジンが始動すると、大変危険です。

⃠ **暖機運転の直後にエンジン点検などを行わない**
…やけどをする恐れがあります。エンジン停止後、少なくとも5分以上経過したあと、十分注意して行ってください。

⃠ **煙が出ている、異臭がするなど、異常な状態のまま使用しない**
…発火の恐れがあります。すぐに使用を中止して、販売店に修理を依頼してください。

❗ **万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する**
…そのまま使用すると火災や感電、事故の原因となります。

🚫 **サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない**
…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

❗ **思わぬ事故を防ぐために、次のような場合は、必ずリモコンの電池を抜く**

⚠
- ボンネットを開けるとき
- 整備や車検などで車を第三者に預けるとき
- 本機の使用方法を理解されていない方が運転するとき
- 長期間、車を使用しないとき

❗ **走行するときは、いったん本機でエンジンを停止させ、必ずキーで再始動する**
本機でエンジンを始動させた状態では走行できません
…エンジンが作動している状態でのキーの誤操作はセルの再飛び込みなど車を傷める危険があるばかりでなく、思わぬエンジンの停止や、ハンドルロック未解除のままの発進など、車の安全装置が働かないままで動きだすなどの事態をまねく危険性があります。

⃠ **本機でエンジン始動をした際は、シフトロック解除機能等による通常の運行操作以外でシフト操作をしない**
…エンジンスターターの安全機能が働かず、思わぬ事故につながる場合があります。

❗ **車輌の周囲の安全を十分に確認できる範囲で使用する**

❗ **心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、電波による医療用機器等への影響を、医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。**

⃠ **むやみに操作ボタンを押さない**
…リモコンの電波は周辺環境により、思わぬ遠方まで届く場合があります。

⚠注 意

あらかじめ駐車時には以下のことを守る
- ワイパー、ラジオ（オートアンテナ車の場合）をOFFにしてください。エンジン始動を行ったときに動きだすので危険です。
  また凍結した場合、モーターや車種別専用ハーネスがヒューズ切れを起こし損傷する恐れがあります。
- すべての窓を閉めてください。
- すべてのドアを施錠（ロック状態）してください。
- 坂道や傾斜地でご使用になるときや、冬期でパーキングブレーキを解除して使用するときは、必ず輪止めをしてください。

- 一般公道での使用、締め切った場所での使用はおやめください。
- 地域により車輌の停車中にみだりにエンジンを始動させた場合、条例等により罰則を受ける場合がありますので、ご注意ください。

本機を取り付けたことによる、車輌や車載品の故障、事故等の付随的障害については、一切その責任を負いません。

ご注意 電波法について

■リモコンやアンテナユニットの技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。はがして使用すると、電波法により罰せられることがあります。

■海外では使用しないでください。

■分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法により罰せられることがあります。

ご注意 本機の機能について

■コンライトキャンセル機能を配線していない場合や、車種別専用ハーネス適応表に「コンライト制御（機能）の取り付けできません」と記載されている車種の場合

オートライトコントロールシステムやコンライトシステム搭載車※で、夜間に本機を使用するときは、ライトスイッチを「OFF」にしておいてください。「AUTO」の状態で本機によりエンジン始動をした場合、ライトが点灯して、エンジンが停止したあとも消灯しません。

※暗くなると自動的にライトが点灯するシステム。エンジンが停止したあと、降車のためにドアを開閉することでライトが消灯します。

ご注意 ご使用にあたって

■他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を与えたり、受けたりすることがあります。

■カーナビゲーションや、ラジオ、オーディオなどを搭載した車では、バッテリーのマイナス端子をはずすと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子をはずす前に、必ずメモリー内容を控えてください。

■市販のターボタイマーと併用することはできません。

■オートクルーズシステム搭載車や電動チルトステアリング・マイコンプリセットのドライビングポジションシステム装備車では、まれにこれらの機能が正常に動作しなくなることがあります。

■ワイヤレスドアロックシステムやキーレスエントリーシステム装備車では、アイドリング中にドアのロック/アンロックができないことがあります。このようなときは、キーで操作してください。

■ターボタイマー機能は、ご使用になる車輌により、まれに正常に働かないことがあります。

■イグニッションキースイッチのバラツキが大きく、エンジンスターターで始動したときにセルがホールドする車輌では使用できません。

■リモコンを持ち歩くときには、落下などの衝撃を与えないでください。

■リモコンは簡易防滴構造ですが、濡れた手でさわったり、雨水などで濡れたりしないようにしてください。

■リモコンは、お子様の手の届かない場所に保管してください。

■リモコンを次のような場所に放置しないでください。
- 暖房器具の近くやダッシュボードの上など、温度の高くなる場所。
- 湿度の高い場所や、風通しの悪い場所。
- ホコリや油煙の多い場所。
- 非常に温度の低い場所。

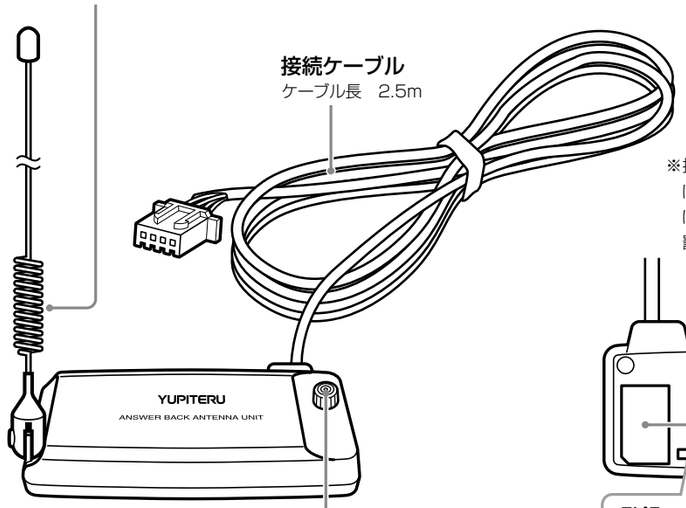
■リモコンのアンテナに強い力がかかるような取り扱いはしないでください。

■リモコンが汚れたときは、柔らかい布でふいてください。ポリエステルなど静電気の起きやすいもの、またベンジンやシンナー、化学ぞうきん、洗剤は使用しないでください。

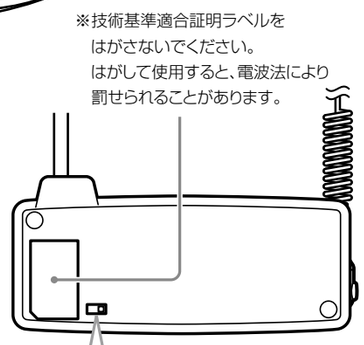
各部の名称

アンテナユニット

※アンテナ部の保護シートは、はがさないでください。



待ち受け状態で点滅、リモコンからの電波を受信すると2秒間点灯し、点滅に変わります。
車上荒らしやいたずらなどに対して、威嚇効果が期待できます。
☛ 25ページ「ステータスLEDの点滅設定」

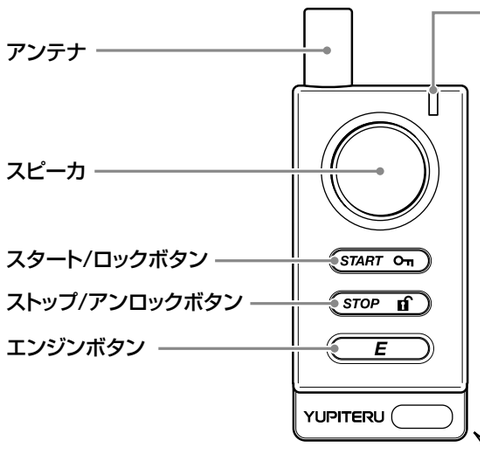


※技術基準適合証明ラベルを
はがさないでください。
はがして使用すると、電波法により
罰せられることがあります。

登録スイッチ

新しいリモコンなどを登録する場合はONにします。(☛34ページ『リモコンの登録』)
通常はOFFで使用してください。

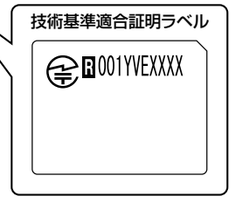
リモコン



●点滅(点灯)イメージ

	LED	点滅(点灯)イメージ
エンジン始動 アイドリング中	緑色 点灯	
エンジン停止	赤色 点灯	
エンジン始動失敗	赤色 点滅	
ドアロック	緑色 2回点滅	
アンロック	赤色 3回点滅	

リモコンケース裏



ご注意

技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。
はがして使用すると、電波法により罰せられることがあります。

リモコンの表示について

リモコンのエンジン・スタート/ロック・ストップ/アンロックボタンのいずれかを押すと、LEDが3秒間点滅します。また、電波を受信(送信)した場合は、動作に応じたLEDや受信音、音声でお知らせします。

ポイント

LEDは点灯(点滅)後、バッテリーセーブのため消灯します。

電池の入れかた(交換のしかた)

本機リモコンには工場出荷時、電池を装着してありますが、この電池はモニター用の電池ですので、記載された電池寿命より短い期間で切れることがあります。電池を交換する場合は右記手順で電池を交換してください。
なお、電池交換中は車輌周囲の安全を確認のうえ、不意なエンジン始動には十分に注意してください。

電池寿命の目安

以下の使用状態を目安に早めに新しい電池(CR2032 2個)と交換してください。

- **終了前予告・終了通知機能ONのとき**
  アイドリング時間設定15分。
  1日のリモコン操作(エンジン始動4回、エンジン停止、ドアロック・アンロック操作6回)10回で約8ヶ月。
- **終了前予告・終了通知機能OFFのとき**
  1日のリモコン操作(エンジンの始動・停止、ドアロック・アンロック操作を含む)10回で約1年。

※ 上記電池寿命はあくまでも目安です。リモコン操作できる距離が短くなったり、操作しても反応しなくなったら新しい電池と交換してください。

メモ

電池寿命はリモコンの使用回数やアイドリング終了前予告・終了通知機能の設定状態で大きく異なります。特にアイドリング終了前予告や終了通知はアイドリング開始から終了までの間、リモコンの受信回路をONにしているため、OFFの設定に比べて内蔵電池の寿命が短くなります。

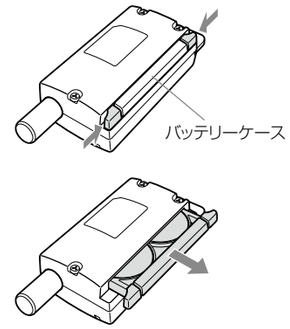
ご注意

- 電池の寿命は使用する条件によって異なります。
- 指定の電池(CR2032)以外は使用しないでください。
- 交換するときは、必ず2つとも新しい電池と取り替えてください。

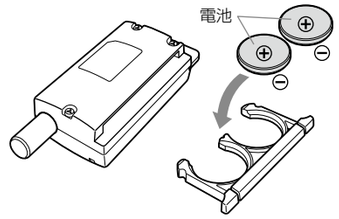
⚠警 告

使用済みの電池は、火中に投げ入れないでください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

1 バッテリーケースの両端を押しながら引き出す。

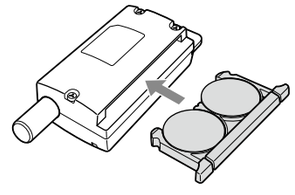


2 電池(CR2032)を入れ替える。



※ 本機を分解したり改造することは、電波法で禁止されています。

3 バッテリーケースをリモコン本体に『カチッ』というまで差し込む。

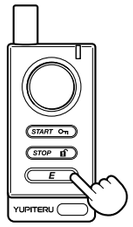


エンジン始動～始動確認～停止/ドアロック/アンロック

本機操作の大まかな流れは以下のようになります。詳しい操作方法や動作は本書10ページから15ページをご覧ください。

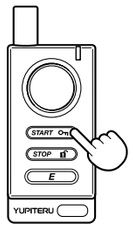
メモ　本説明書は、日本語選択時の表記となります。

エンジンを始動させる



E（エンジン）ボタンを押す

LEDが緑色で点滅します。



LEDが点滅中にSTART（スタート）ボタンを押す

信号を送信します。

アンテナユニットが信号を受信すると、リモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると…
受信音と音声でお知らせします。

エンジンが始動すると、アンテナユニットがリモコンに信号を送ります。

アンテナユニットからの信号を受信すると…
LEDが緑色で点灯して、受信音と音声でエンジン始動をお知らせします。

ポイント

本機リモコン操作（エンジンの始動、停止、確認、延長、ドアのロック/アンロック）をしたときに、アンテナユニットからの信号を受信できないと、LEDの点滅と音声（『圏外です』）でお知らせします。
このような場合は、場所を変えてもう一度最初からリモコンの操作を行ってください。

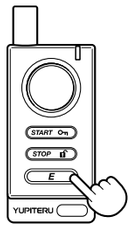
メモ

リモコンのアンテナは、完全に伸ばした状態か収納した状態でご使用ください。

エンジンの始動を確認する

E（エンジン）ボタンを押す

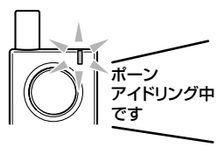
LEDが緑色で点滅します。



LEDが点滅中にもう一度E（エンジン）ボタンを押す

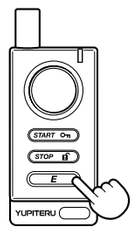
信号を送信します。

アンテナユニットが信号を受信すると、リモコンに信号を送り返します。



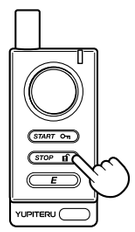
アンテナユニットからの信号を受信すると…
LEDが緑色で点灯して、受信音と音声でエンジンがアイドリング中であることをお知らせします。

エンジンを停止させる



E（エンジン）ボタンを押す

LEDが緑色で点滅します。



LEDが点滅中にSTOP（ストップ）ボタンを押す

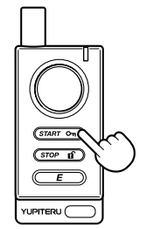
信号を送信します。

アンテナユニットが信号を受信すると、エンジンを停止してリモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると…
LEDが赤色で点灯して、受信音と音声でエンジンの停止をお知らせします。

オプション対応。別売A－17SFの接続が必要です。

ドアをロック（施錠）する



START（ロック）ボタンを押す

LEDが緑色で点滅します。

LEDが点滅中にもう一度START（ロック）ボタンを押す

信号を送信します。

アンテナユニットが信号を受信すると、エンジンを停止してリモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると…
LEDが緑色で点滅して、受信音と音声でお知らせします。

ドアをアンロック（解錠）する

STOP（アンロック）ボタンを押す

LEDが緑色で点滅します。

LEDが点滅中にもう一度STOP（アンロック）ボタンを押す

信号を送信します。

アンテナユニットが信号を受信すると、ドアをアンロックしてリモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると…
LEDが赤色で点滅して、受信音と音声でお知らせします。

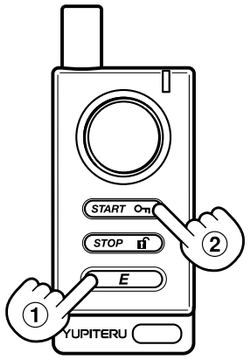
エンジンを始動させる

メモ　本説明書は、すべて日本語選択時の表記となります。
本ページ以降も日本語選択時の表記とさせていただきます。

⚠注 意

●降雪時や寒冷地で車を駐車するときは…

車を駐車するときはワイパーなどの電源をOFFにしてください。
本機でエンジン始動の際、ワイパーの凍結などにより過大な負荷がかかり車種別専用ハーネスのヒューズが切れる恐れがあります。



エンジン始動できないとリトライ機能が働きます。
(リトライ設定ON時 ☛11ページを参照してください)
再始動(リトライ)を行ってもエンジン始動できないと

LEDが赤色で点滅して、受信音と音声でエンジンが始動できなかったことをお知らせします。

メモ
- 車のバッテリーの性能が低下しているときは、エンジンキーで始動させる場合に比べ、本機でのエンジン始動ができにくくなります。
- リモコンからの信号をアンテナユニットが受信できない場合や、アンテナユニットからの信号をリモコンが受信できない場合、LEDの点滅と『圏外です』でお知らせします。

リモコンの操作

1 **操作確認音『ピッ』が鳴るまで E(エンジン)ボタンを押す**

LEDが緑色で点滅します。

●サイレント操作
操作確認音『ピピッ』が鳴るまで E(エンジン)ボタンを押すと、以下の操作音や音声を一時的に鳴らさず操作することができます。LEDのみ点滅(点灯)します。(☛6ページ「点滅(点灯)イメージ」)

2 **LEDが点滅中(約3秒間)に、START(スタート)ボタンを押す**

送信音が鳴り、信号を送信します。

アンテナユニットが信号を認識すると、リモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると

受信音と音声でお知らせします。

※電波状態によって送受信がすぐに行われる場合があります。その場合、『送信します』、『ボーンエンジンを始動します』が連続してお知らせすることがあります。

設定されたグロー時間後にエンジンの始動を行います。

エンジンが始動すると

エンジン始動を検出して、始動確認の信号をリモコンに送ります。

別売のハザード制御：A-18SFを接続していると、ハザードランプを3回点滅させて、エンジンの始動をお知らせします。

アンテナユニットからの信号を受信すると

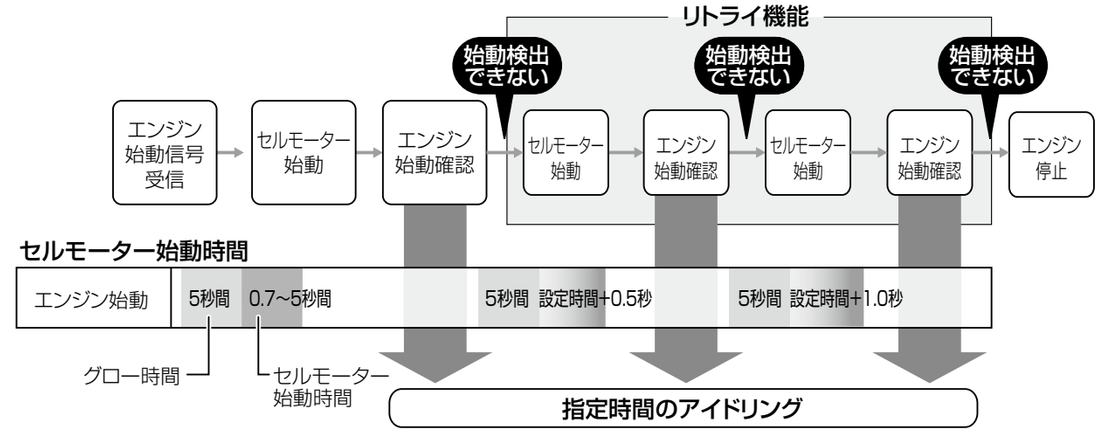
LEDが緑色で点灯して、受信音と音声でエンジンの始動をお知らせします。

※別売の温度センサ：J-09を接続していると、車内が適温時にリモコンにお知らせします(☛20ページ「温度センサ機能」)

アイドリング中は『ピッピッピッ』とジャンクションユニットから連続して鳴り、本機動作により、アイドリングしていることをお知らせします。

リトライ機能とセルモーター始動時間について(リトライ設定ON時のみ)

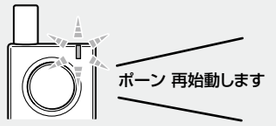
エンジンが始動できなかったときに、再始動(リトライ)を2回行います。
☛29ページ「リトライ設定」



※オルタネータ線を接続した場合、エンジンの始動を検出すると、セルモーターを停止します。
※車種や電装品によっては、エンジンの始動確認ができず、再始動(リトライ)を繰り返す場合があります。このような場合は、オルタネータ線(白線)の接続が必要です。
※安全機能によりエンジン始動を停止した場合は、再始動(リトライ)は行いません。

メモ
安全機能とは…車輌がエンジン始動できる状態であるかを確認する機能です。(☛35ページ「安全機能について」)

リトライ動作を行うと
LEDが赤色で点滅して、受信音と音声でリトライ動作をお知らせします。

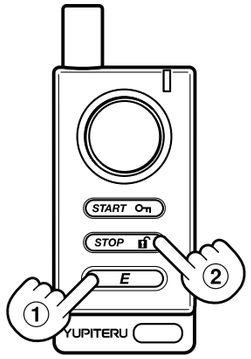


(赤色点滅)

⚠警 告

車輌の周囲の安全を十分に確認できる範囲で使用してください。
また、むやみに操作ボタンを押さないでください。

エンジンを停止させる



リモコンの操作

1 **操作確認音『ピッ』が鳴るまで E(エンジン)ボタンを押す**

LEDが緑色で点滅します。

●サイレント操作

操作確認音『ピピッ』が鳴るまで E(エンジン)ボタンを押すと、以下の操作音や音声を一時的に鳴らさず操作することができます。
LEDのみ点滅(点灯)します。(☛ 6ページ「点滅(点灯)イメージ」)

2 **LEDが点滅中(約3秒間)に、STOP(ストップ)ボタンを押す**

送信音が鳴り、信号を送信します。

アンテナユニットが信号を認識すると、エンジンを停止しリモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると

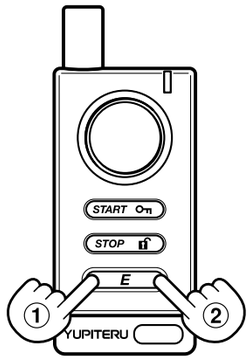
LEDが赤色で点灯して、受信音と音声でエンジンの停止をお知らせします。

エンジンの状態を確認する

エンジンの始動／停止状態の確認ができます。

ご注意

キーでエンジンを始動した場合は確認できません。



• エンジンが停止中は

LEDが赤色で点灯して、受信音と音声でお知らせします。

• エンジンスターター始動判定中は

メモ

始動判定中とは…本機リモコンでエンジン始動操作を行ってから、エンジン始動を行ったアンサーバックが返ってくるまでの間を指します。

LEDが赤色と緑色で交互に点滅して、受信音と音声でお知らせします。

リモコンの操作

1 **操作確認音『ピッ』が鳴るまで E(エンジン)ボタンを押す**

LEDが緑色で点滅します。

●サイレント操作

操作確認音『ピピッ』が鳴るまで E(エンジン)ボタンを押すと、以下の操作音や音声を一時的に鳴らさず操作することができます。
LEDのみ点滅(点灯)します。(☛ 6ページ「点滅(点灯)イメージ」)

2 **LEDが点滅中(約3秒間)に、E(エンジン)ボタンを押す**

送信音が鳴り、信号を送信します。

アンテナユニットが信号を認識すると、リモコンに信号を送り返します。

別売のハザード制御：A-18SFを接続していると、ハザードランプを3回点滅させます。

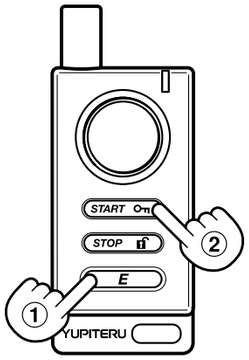
アンテナユニットからの信号を受信すると

アイドリング中は、LEDが緑色で点灯して、受信音と音声でお知らせします。

※ 別売の温度センサ：J-09を接続していると、10℃以下／適温／30℃以上をリモコンにお知らせします(☛20ページ「温度センサ機能」)

アイドリング時間を延長する

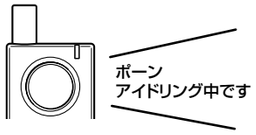
エンジンスターターアイドリング中にアイドリング設定時間に対して10分のアイドリング延長ができます。



ご注意

次のような場合は、アイドリング時間を延長することができません。
- アイドリング時間設定を30分にしている場合
- アイドリング時間延長操作をすでに1度行っている場合

アイドリング時間の延長ができない場合は、以下のような表示になります。



リモコンの操作

1 **操作確認音『ピッ』が鳴るまで E(エンジン)ボタンを押す**

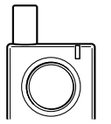
LEDが緑色で点滅します。

●サイレント操作

操作確認音『ピピッ』が鳴るまで E(エンジン)ボタンを押すと、以下の操作音や音声を一時的に鳴らさず操作することができます。

2 **LEDが点滅中(約3秒間)に、START(スタート)ボタンを押す**

送信音が鳴り、信号を送信します。



アンテナユニットが信号を認識すると、リモコンに信号を送ります。

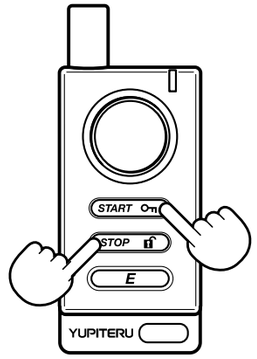
アンテナユニットからの信号を受信すると

受信音と音声で、アイドリング時間の延長をお知らせします。

ドアをロック/アンロックする(オプション対応)

ご注意

別売のキーレスエントリー：A-17SFの接続が必要です。



ご注意

車輌のエンジンキーでアイドリングを行っているときは、本機リモコンでドアのロックやアンロックはできません。

メモ

音量設定(☛ 25ページ)を「無音」にした場合、操作音や音声は鳴らず、LEDのみ点滅します。(☛ 6ページ「点滅(点灯)イメージ」)

ドアのロック(施錠)操作

1 **操作確認音『ピッ』が鳴るまでSTART(ロック)ボタンを押す**

LEDが緑色で点滅します。

2 **LEDが点滅中(約3秒間)に、もう1度START(ロック)ボタンを押す**

送信音が鳴り、信号を送信します。

アンテナユニットが信号を認識すると、ドアをロックしてリモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると

LEDが緑色で2回点滅して、受信音と音声でドアのロック(施錠)をお知らせします。

ドアがロック(施錠)されます。

メモ

ハザード制御線(別売A-18SF)を接続すると、施錠と同時にハザードランプを1回点滅させることができます。

ドアのアンロック(解錠)操作

1 **操作確認音『ピッ』が鳴るまでSTOP(アンロック)ボタンを押す**

LEDが緑色で点滅します。

2 **LEDが点滅中(約3秒間)に、もう1度STOP(アンロック)ボタンを押す**

送信音が鳴り、信号を送信します。

アンテナユニットが信号を認識すると、ドアをアンロックしてリモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると

LEDが赤色で3回点滅して、受信音と音声でドアのアンロック(解錠)をお知らせします。

ドアがアンロック(解錠)されます。

メモ

ハザード制御線(別売A-18SF)を接続すると、解錠と同時にハザードランプを2回点滅させることができます。

⚠注 意

- 車のバッテリー上がり、本機リモコンの電池切れ、または故障などの場合、リモコンでドアを開けることができなくなります。車のキーは必ず携帯してください。
- 半ドア状態でドアロック操作をした場合は、ドアを完全にロックできない場合があります。
- 本機のリモコンは、ダブルアクション操作により誤作動を防止していますが、純正キーレスエントリーシステムに比べ電波到達距離が長いので、リモコン操作には十分に注意してください。
- 本機は、オートリロック機能※を搭載していませんので、リモコンでアンロック後、乗車しない場合は、ドアのロック状態の確認をしてください。

※ドアアンロック後、ドアを開けない場合、自動的にドアロック(リロック)する機能

セキュリティオプションを使う

別売セキュリティユニット：AguilasES
の取り付けが必要です。

本機リモコンのドアロック・アンロック操作で別売セキュリティユニット：AguilasESの警戒・解除ができます。

ドアロック(アンロック)して警戒を開始(解除)する

本機リモコンをセキュリティモードにすると、ドアロックとともに警戒を開始(アンロックで警戒解除)することができます。また、警戒を開始せずにドアロックのみを行うこともできます。

メモ

- 警戒を解除せずに、アンロックのみを行うことはできません。
- アンテナユニットのステータスLEDが警戒中に点滅します。警戒が解除された状態では消灯します。

※ステータスLEDを『点滅する』に設定した場合(☛ 25ページ『ステータスLED点滅設定』)

ドアのロック(警戒)操作

1 操作確認音『ピッ』が鳴るまで START(ロック)ボタンを押す

LEDが緑色で点滅します。

2 LEDが点滅中(約3秒間)に、もう1度 START(ロック)ボタンを押す

送信音が鳴り、信号を送信します。

アンテナユニットが信号を認識すると、ドアをロックしてリモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると

LEDが緑色に2回点滅して、受信音と音声でドアのロック(施錠)および、警戒をお知らせします。

ドアがロック(施錠)され警戒を開始します。

メモ

バレーモード中にセキュリティモードのドアロック操作を行うと、音声『警戒できません』で警戒できないことをお知らせします。
ドアロックは行います。

セキュリティユニットを取り付けていない状態でセキュリティモードのドアロック操作を行うと、LEDが点滅して、音声『圏外です』とお知らせします。
また、ドアロックもされません。

ドアのアンロック(解除)操作

1 操作確認音『ピッ』が鳴るまで STOP(アンロック)ボタンを押す

LEDが緑色で点滅します。

2 LEDが点滅中(約3秒間)に、もう1度 STOP(アンロック)ボタンを押す

送信音が鳴り、信号を送信します。

アンテナユニットが信号を認識すると、ドアをアンロックしてリモコンに信号を送り返します。

アンテナユニットからの信号を受信すると

LEDが赤色に3回点滅して、受信音と音声でドアのアンロック(解錠)および、解除をお知らせします。

ドアがアンロック(解錠)され警戒を解除します。

メモ

バレーモード中にセキュリティモードのドアアンロック操作を行うと、『ピピピッ』とお知らせします。
アンロックは行います。

セキュリティユニットを取り付けていない状態でセキュリティモードのドアアンロック操作を行うと、LEDが点滅して、音声『圏外です』とお知らせします。
また、ドアアンロックもされません。

メモ

音量設定を「無音」にした場合、操作音や音声は鳴らず、LEDのみ点滅します。
(☛ 6ページ「点滅(点灯)イメージ」)

ドアロックのみを行う(警戒を開始しない)

1 送信音(『送信します』)が鳴るまで START(ロック)ボタンを押し続ける

操作確認音『ピッ』が鳴り、さらに押し続けます。
LEDが緑色で2回点滅して、受信音と音声でドアのロック(施錠)をお知らせします。

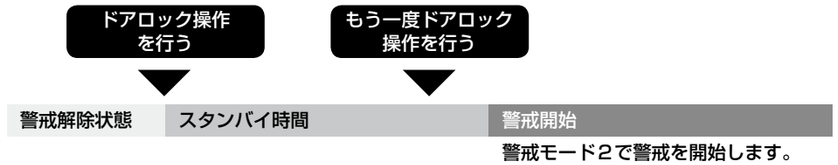
警戒モードを変更する

本機リモコンでのドアロック操作は、警戒モード1での警戒となります。警戒モードを変更する場合は、警戒を開始するまでのスタンバイ時間中にもう一度ドアロック操作を行ってください。警戒モード2で警戒を開始できます。また、スタンバイ中にドアロック操作を2回行うと、警戒モード3で警戒を開始します。

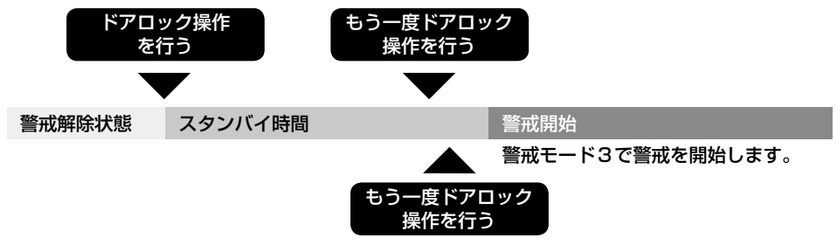
※警戒モードについて、詳しくはセキュリティユニット付属の取扱説明書をご覧ください。

■警戒モード1で警戒する場合

■警戒モード2で警戒する場合



■警戒モード3で警戒する場合



車への乗車

安全のため、いったんエンジンを停止させたあと、必ず車輌本来の操作(キー操作など)でエンジン始動してください。

車を発車させる

1 **リモコン操作でエンジンを停止させる**

☛12ページ「エンジンを停止させる」

2 **車輌本来の操作(キー操作など)でエンジンを始動させる**

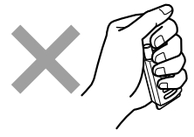
リモコン使用時の注意とヒント

⚠警 告

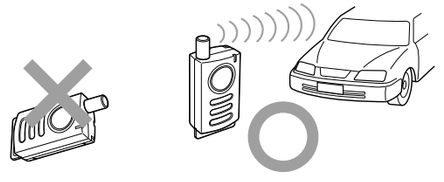
車輌の周囲の安全を十分に確認できる範囲で使用してください。リモコンの電波は、周辺環境など、条件の良いところでは遠方(3km以上)まで届くことがあります。

■安定した通信を行うために、次のことを守ってください。

- リモコンのアンテナを手で覆わないでください。



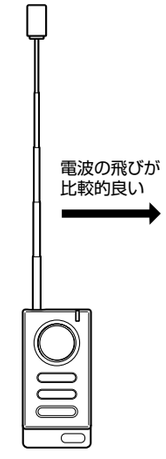
- リモコンを垂直に立てて操作してください。



- アンテナを完全に伸ばした状態のほうが、アンテナを収納した状態より、通信距離が伸びます。
- アンテナを完全に伸ばしていない状態(中途半端な状態)の場合は、通信ができないことがあります。
- リモコンにチェーンや鍵、金属アクセサリーなどを付けていると、通信エラーを発生する場合があります。

■『圏外です』の音声が流れるときは、以下のことをお試しください。改善される場合があります。

- 車輌(アンテナユニット)とリモコンの間に障害物がなくなるような方向に車を駐車してください。
- リモコンの右側面を車輌(アンテナユニット)に向けて操作してください。通信距離が伸びることがあります。



メモ

音声(『圏外です』)のお知らせがある場合は、通信が正常に行われていない状態です。

温度センサ機能（オプション対応）

別売の温度センサ(J-09)の接続が必要です。

エンジン始動操作を行うと、エンジン始動後に車内の適温を音声でお知らせします。(適温通知機能)
また、エンジンの状態確認操作時には、10℃以下/適温/30℃以上を音声でお知らせします。
※ 適温通知機能は、適温時のみお知らせします。

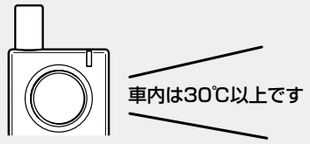
●車内が「適温」のとき

… 摂氏11℃～29℃を適温と定義してます。

●車内が「適温以外」のとき

10℃以下の場合

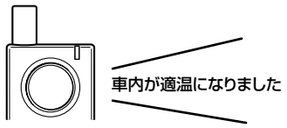
30℃以上の場合



メモ

本機アイドリング中に車内温度が適温以外から適温になった場合は、右記のようにお知らせします。(アイドリング終了前予告・終了通知機能ON時のみ)

※アフターアイドリング時やすでに適温通知している場合は、お知らせしません。



確認音設定

本機リモコンの音色を日本語／英語／効果音から選択できます。(☛ 25ページ「確認音設定」)
なお、選択した音色により、送信音や受信音、操作確認音も変更されます。
• 効果音選択時は、エンジン始動時や停止時、ドアロック/アンロック時(別売：A-17SFが必要)のみ効果音になります。

工場出荷時は『日本語』です。

	日本語フレーズ	英語フレーズ	効果音
エンジン始動操作	エンジンを始動します。	Starting the engine.	
	エンジンを始動しました。	The engine started.	始動音
	再始動します。	Restarting the engine.	
	エンジンを始動できませんでした。		
エンジン停止操作	エンジンを停止しました。	The engine has stopped.	日本語＋停止音
エンジン確認操作	アイドリング中です。	The engine is idling.	アイドリング音
	エンジン停止中です。	Shutting down the engine.	日本語＋停止音
	始動確認中です。	Checking to see that the engine started.	
アイドリング中	アイドリングを延長します。	Idling has been extended.	
	アイドリング終了３分前です。	The engine will stop idling in 3 minutes.	
	アイドリングを終了しました。	The engine has stopped idling.	
ドアロック操作 (別売:A-17SF使用時)	ロックしました。	The door has been locked.	『ピロッ』
	Arming the security system. (セキュリティモード設定時)		
アンロック操作 (別売:A-17SF使用時)	アンロックしました。	The door has been unlocked.	『ピロピロッ』
		The security system has been disarmed. (セキュリティモード設定時)	
車内温度 (別売：J-09使用時)	車内は適温です。	The temperature is comfortable.	
	車内は10℃以下です。	It's under 10 degrees.	
	車内は30℃以上です。	It's over 30 degrees.	
	車内が適温になりました。	The temperature is comfortable now.	
通信エラー	圏外です。		

※効果音の斜線部分は、日本語フレーズでお知らせします。

ターボタイマー機能

ターボタイマー機能とは

走行後のアフターアイドリングを自動的に行う機能です。
なお、本機はこのターボタイマー機能を使う(ON)使わない(OFF)を設定できます。
アフターアイドリングの時間はオート方式です。

●ターボタイマー機能ON時の動作について

ターボエンジン搭載車は、走行後、すぐにエンジンを停止させると、タービンシャフト部の焼き付きを起こす場合があります。ターボタイマー機能はパーキング(P)またはニュートラル(N)にシフトチェンジされると動作し始め、キーを抜いたあとも、アフターアイドリングを自動的に行い、エンジンを徐々に冷ましたあと、エンジンを停止させます。

ポイント

キーでエンジン始動後、シフトレバーがパーキング(P)またはニュートラル(N)以外のポジションに1秒以上移動した場合にターボタイマー機能は動作します。
また、ターボタイマー機能は、シフトレバーがパーキング(P)またはニュートラル(N)の位置でないと動作しません。(パーキング(P)・ポジション検出解除)
ただし、パーキング(P)・ポジション検出ができない車輌でP・ポジションインジケーターランプに接続している場合は、シフトレバーがパーキング(P)の位置のときだけ動作します。シフトポジションを移動したときには動作を停止します。

●オート方式のアフターアイドリング時間

走行時間に合わせて、アフターアイドリングの時間が自動的に設定されます。

ポイント

走行時間はシフトレバーがパーキング(P)またはニュートラル(N)以外の位置に移動したときからの時間をカウントしています。

走行時間	アフターアイドリング時間
0分間～10分間	約30秒間
10分間～30分間	約1分間
30分間～1時間	約1分30秒
1時間～2時間	約2分間
2時間以上	約3分間

メモ

- アフターアイドリング中にリモコンでのエンジン停止の操作、またはシフトチェンジを行うと、エンジンは停止します。
- ターボタイマーのカウントダウンはシフトレバーがパーキング(P)に入ったときから開始されます。そのため実際のアフターアイドリング時間と上記の「オート方式のアフターアイドリング時間」は異なります。
- キーをOFFにしてからパーキング(P)にシフトチェンジした場合、ターボタイマー機能は働きません。

ご注意

カーラジオのON/OFFに連動してアンテナが昇降する車では、ターボタイマーが働いてエンジンが停止しても、アンテナが降りないことがあります。

ターボタイマー機能のON/OFF設定　ガイダンス：ターボタイマー設定

ターボタイマー機能のON/OFF設定ができます。設定を変更する場合は、下記「ターボタイマー機能の設定手順」に従って操作してください。

メモ　プッシュスタート車は変更できません。

ご注意　ご使用になる車種により、まれに正常に働かないことがあります。このようなときは、ターボタイマー機能の設定を「OFF」にしてご使用ください。

●ターボタイマー機能の設定手順

1 START(スタート)と STOP(ストップ)ボタンを同時にガイダンス『モード1 セル時間設定』とお知らせするまで、押し続ける

2 ガイダンス『ターボタイマー設定』とお知らせするまで START(スタート)ボタンを押す

START(スタート)または STOP(ストップ)ボタンを押すたびに設定項目が変わります。

3 E(エンジン)ボタンを押す

ジャンクションユニットと通信を開始し、設定値を読み込みます。
設定値が正常に読み込まれると設定値をガイダンスでお知らせします。
(工場出荷時はOFF設定)

4 START(スタート)または STOP(ストップ)ボタンでターボタイマー機能のON/OFFを選択する

START(スタート)または STOP(ストップ)ボタンを押すたびにON/OFFを切り替えることができます。

5 ご希望の設定を選択し、E(エンジン)ボタンを押す

ガイダンスで『送信します』とお知らせします。
登録が完了すると、ガイダンスで『設定を完了しました』とお知らせします。

ご注意

- 手順5の操作を行わないと、操作した内容は無効となります。
- 設定モード中は20秒以上ボタン操作がないと、リモコンからブザー音『ブブー』が鳴り、設定した内容を無効にして通常モードに戻ります。
- 設定を行う場合は、リモコンのアンテナを完全に伸ばした状態または、収納した状態で行ってください。

⚠注 意

車を離れるときは必ず鍵をかけ、キーを携帯してください。車によってはアイドリング中またはキーが差し込まれている状態でリモコンによるドアのアンロック(解錠)ができないことがあります。

アイドリング終了前予告・終了通知機能

アイドリング終了前予告・終了通知とは

本機で始動した場合のアイドリング終了3分前およびアイドリング終了時にリモコンへお知らせします。

※ アイドリング設定時間を2分にしている場合は、アイドリング3分前通知は行いません。

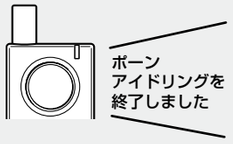
メモ

リモコンにエンジン始動のアンサーバックが受信できなかった場合は、アイドリング終了前予告・終了通知がONであってもリモコンへの通知は行われません。
次の操作を行った場合は、アイドリング終了前予告・終了通知を受信することができます。

- エンジン状態確認操作を行った場合
- アイドリング時間延長操作を行った場合

●アイドリング終了3分前は

●アイドリング終了時



メモ

別売の温度センサ：J-09を接続していると、アイドリング終了時、車内が適温であれば、終了通知後に適温をお知らせします。(☛ 20ページ『温度センサ機能』)

アイドリング終了前予告・終了通知機能のON/OFF設定　ガイダンス：アイドリング通知設定

●アイドリング終了前予告・終了通知機能の設定手順

1 START(スタート)と STOP(ストップ)ボタンを同時にガイダンス『モード1 セル時間設定』とお知らせするまで、押し続ける

2 ガイダンス『アイドリング通知設定』とお知らせするまで START(スタート)ボタンを押す

START(スタート)または STOP(ストップ)ボタンを押すたびに設定項目が変わります。

3 E(エンジン)ボタンを押す

ジャンクションユニットと通信を開始し、設定値を読み込みます。
設定値が正常に読み込まれると設定値をガイダンスでお知らせします。
(工場出荷時はON設定)

4 START(スタート)または STOP(ストップ)ボタンでアイドリング終了前予告・終了通知機能のON/OFFを選択する

START(スタート)または STOP(ストップ)ボタンを押すたびにON/OFFを切り替えることができます。

5 ご希望の設定を選択し、E(エンジン)ボタンを押す

ガイダンスで『送信します』とお知らせします。
登録が完了すると、ガイダンスで『設定を完了しました』とお知らせします。

ご注意

- 手順5の操作を行わないと、操作した内容は無効となります。
- 設定モード中は20秒以上ボタン操作がないと、リモコンからブザー音『ブブー』が鳴り、設定した内容を無効にして通常モードに戻ります。
- 設定を行う場合は、リモコンのアンテナを完全に伸ばした状態または、収納した状態で行ってください。

エンジンスターターの設定(設定モード1)

次ページに続く

本機は車輌や季節、気候に合わせて、最適にご使用いただくために、各種設定機能を設けてあります。

ご注意 「設定には専門知識が必要です」の記載がある項目は、不用意に設定を変更なさらないようお願いいたします。誤った設定は本機でエンジンが始動できなくなるだけでなく、セルモーター焼損など車輌の走行に支障をきたす場合があります。設定変更が必要な場合は、本機取り付け店にご相談ください。

設定手順は
☛26、27ページ

：工場出荷時

セル時間の設定 (設定には専門知識が必要です)

ガイダンス：セル時間設定

車に合った、セル時間を7段階から選択できます。セルモーターの引きずりがある場合にはセル時間を短めに、エンジンが始動しにくい場合には長めに設定してください。設定には十分ご注意ください。

※工場出荷時は「1.0秒」に設定されています。

設定値	ガイダンス
0.7秒	0.7秒
1.0秒	1秒
1.3秒	1.3秒
1.5秒	1.5秒
2.0秒	2秒
3.0秒	3秒
5.0秒	5秒

ポイント

オルタネータ線(白線)を接続している場合は、セル時間内にエンジンの始動検出ができると、セルモーターを停止します。

メモ

プッシュスタート車は変更できません。

アイドリング時間の設定

ガイダンス：アイドリング時間設定

本機で始動した場合のアイドリング時間を5段階から選択できます。

※工場出荷時は「10分」に設定されています。

設定値	ガイダンス
2分	2分
10分	10分
15分	15分
20分	20分
30分	30分

グロー時間の設定

ガイダンス：グロー時間設定

一部のディーゼル車などで、5秒以上のグロー時間を必要とする場合は設定してください。リモコン始動などで問題がない場合は、設定を変更しないでください。

※工場出荷時は「5.0秒」に設定されています。

設定値	ガイダンス
2.0秒	2秒
3.0秒	3秒
5.0秒	5秒
7.0秒	7秒
10.0秒	10秒

ご注意

グロー時間を7.0秒、10.0秒を選択した場合は、オルタネータ線の接続が必要です。

メモ

プッシュスタート車は変更できません。

ターボタイマー機能の設定

ガイダンス：ターボタイマー設定

ターボタイマー機能のON/OFFが設定できます。

※工場出荷時は「OFF」に設定されています。

設定値	ガイダンス
OFF	OFF
ON	ON

メモ

プッシュスタート車は変更できません。

ステータスLEDの点滅設定

ガイダンス：ステータス LED 設定

本機待ち受け中にアンテナユニットのステータスLEDを点滅させる／点滅させないの選択ができます。ステータスLEDの点滅により、カーセキュリティが動作しているようなイメージを与え、防犯効果が期待できます。

※工場出荷時は「点滅させる」に設定されています。

設定値	ガイダンス
点滅させない	OFF
点滅させる	ON

ポイント

待ち受け中とは、本機でエンジンの始動ができる状態を指します。

アイドリング終了前予告・終了通知機能の設定

ガイダンス：アイドリング通知設定

本機で始動した場合のアイドリング終了3分前やアイドリング終了時にリモコンへ通知を行います。

※工場出荷時は「通知する」に設定されています。

設定値	ガイダンス
通知しない	OFF
通知する	ON

メモ

- アイドリング終了前予告・終了通知機能を「OFF」に設定すると、リモコン内蔵電池の消耗を抑えることができます。
- アイドリング終了前予告・終了通知機能を「OFF」に設定すると、本機アイドリング中に適温になっても適温通知を行いません。(☛ 20ページ「温度センサ機能」)

音量設定

ガイダンス：音量設定

本機リモコンの操作時やアンサーバック時の音量を5段階から選択できます。

※工場出荷時は「最大」に設定されています。

設定値	ガイダンス
無音	サイレント
1	ピッ
2	ピピッ
3	ピピピッ
最大	ピピピピッ

メモ

「無音」設定時は、音声や操作音、送信音、受信音は鳴りません。LEDのみ点滅(点灯)します。(☛ 6ページ「点滅(点灯)イメージ」)

確認音設定

ガイダンス：確認音設定

本機リモコンからの音色を日本語／英語／効果音から選択できます。

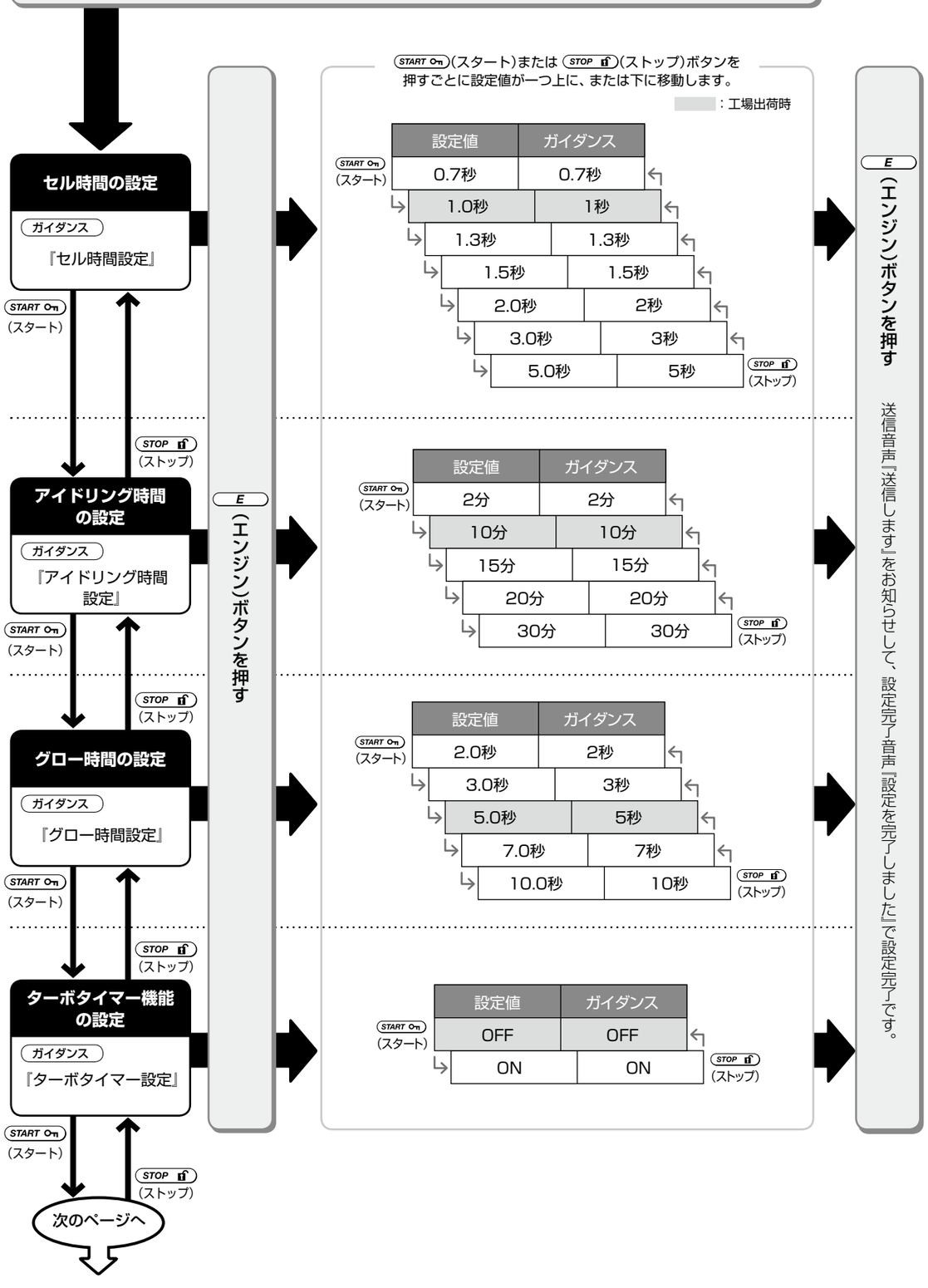
☛21ページ「確認音設定」

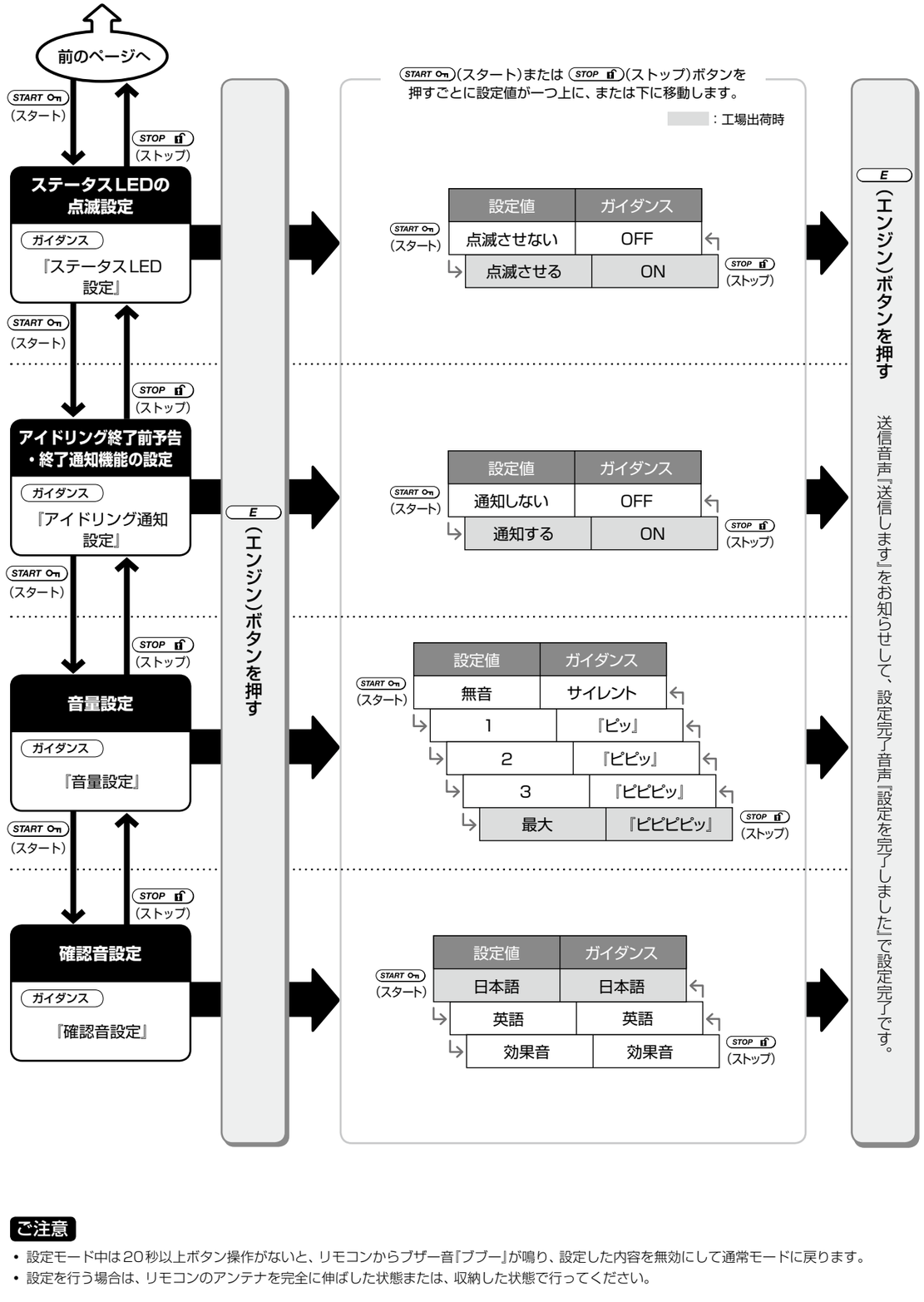
※工場出荷時は「日本語」に設定されています。

設定値	ガイダンス
日本語	日本語
英語	英語
効果音	効果音

START(スタート)ボタンと STOP(ストップ)ボタンの両方を、同時に約5秒間押し続ける

※『モード1 セル時間設定』とガイダンスされます。





ご注意

- 設定モード中は20秒以上ボタン操作がないと、リモコンからブザー音『ブブー』が鳴り、設定した内容を無効にして通常モードに戻ります。
- 設定を行う場合は、リモコンのアンテナを完全に伸ばした状態または、収納した状態で行ってください。

エンジンスターターの設定(設定モード2)

次ページに続く

本機は一部の特殊な車輌でご使用いただくために、各種設定機能を設けてあります。

ご注意 「設定には専門知識が必要です」の記載がある項目は、不用意に設定を変更なさらないようお願いいたします。誤った設定は本機でエンジンが始動できなくなるだけでなく、セルモーター焼損など車輌の走行に支障をきたす場合があります。設定変更が必要な場合は、本機取り付け店にご相談ください。

設定手順は
☛30、31ページ

：工場出荷時

セルモーター停止タイミング検出方法選択 (設定には専門知識が必要です)

ガイダンス：クランキング制御設定

セルモーター停止タイミングの検出方法を選択できます。
セル時間を設定してもセルモーターの引きずりが改善されない場合に、設定を「電圧検出」に変更してご使用ください。セルモーターの引きずりがない場合は、設定変更しないでください。

※工場出荷時は「オルタネータ検出」に設定されています。

設定値	ガイダンス
電圧検出	プッ
オルタネータ検出	ププッ
検出しない	プププッ

ポイント

工場出荷時の設定(「オルタネータ検出」を選択)をしている場合で、オルタネータ線が接続されていないときは、セル時間(☛24ページ「セル時間の設定」)で、セルモーターを停止します。

ご注意

一部の車輌ではセルモーター停止タイミング検出を「電圧検出」に設定しても、セルモーターの引きずりを改善できない場合があります。このような場合は設定を「オルタネータ検出」に戻して、オルタネータ配線を行ってください。

メモ

プッシュスタート車は変更できません。

始動判定方法選択 (設定には専門知識が必要です)

ガイダンス：始動判定設定

本機でエンジン始動後、エンジン始動判定方法を選択できます。
エンジンが正常に始動したにもかかわらず、1分程度で停止してしまう場合に、設定を「特殊判定」に変更してご使用ください。

※工場出荷時は「判定する」(プッ)に設定されています。

設定値		ガイダンス
「判定する」	各検出機能によりエンジンの停止を検知すると、アクセサリー電源などを停止状態(電源をOFF)にします。	プッ
「特殊判定」	エンジン始動の判定を特殊モードで判定します。	ププッ

ご注意

特殊判定を選択したときは、エンジンの始動ができなかった場合でもアクセサリー電源などを停止状態(電源をOFF)にならないことがありますので、頻繁にエンジンが始動しない状態が続く場合は、車輌のバッテリー上がりにご注意ください。

IG設定 (設定には専門知識が必要です)

ガイダンス：IG制御設定

特殊な場合(一部のホンダ車など)を除き、設定の必要はありません。
車種別専用ハーネス適応表にて指定のある車輌のみ、設定値を変更してください。
上記以外の車輌では設定を変更しないでください。

※工場出荷時は「IG1+IG2」(プププッ)に設定されています。

設定値	ガイダンス
IG1	プッ
IG2	ププッ
IG1＋IG2	プププッ

メモ

プッシュスタート車は変更できません。

リトライ設定

ガイダンス：リトライ設定

本機でエンジン始動しなかったときに、再始動(リトライ)を2回行います。

※工場出荷時は「リトライする」(ON)に設定されています。

設定値	ガイダンス
リトライする	ON
リトライしない	OFF

メモ

プッシュスタート車は、「リトライしない」に設定され、変更できません。

エンジンスターター特殊制御の設定 (設定には専門知識が必要です)

ガイダンス：特殊制御設定

一部の車輌において工場出荷時の状態で使用すると、本機によるエンジン始動ができない場合があります。車種別専用ハーネス適応表にて指定のある車輌のみ、設定を「OFF」に変更してください。
指定のない車輌は、変更しないでください。

※工場出荷時は「ON」に設定されています。

設定値	ガイダンス
OFF	OFF
ON	ON

メモ

プッシュスタート車は、「OFF」に設定され、変更できません。

セキュリティモード

ガイダンス：セキュリティモード設定

別売セキュリティユニット(AguilasES)を取り付けた場合の操作モードに変更します。セキュリティモードにすると、本機リモコンのドアロック操作で警戒を開始(アンロックで警戒解除)することができます。

※工場出荷時は「通常」(OFF)に設定されています。

設定値	ガイダンス
セキュリティモード	ON
通常	OFF

ご注意

- セキュリティユニットを取り付けていない場合は、モードを変更しないでください。

オールリセット

ガイダンス：オールリセット実行

エンジンスターターの設定(☛24～31ページ)をすべて工場出荷時の設定に戻します。

START(スタート)ボタンと STOP(ストップ)ボタン、E(エンジン)ボタンの3つのボタンを、同時に約5秒間押し続ける

※『モード2 クランキング制御設定』とガイダンスされます。

セルモーター停止タイミング検出方法選択

ガイダンス

『クランキング制御設定』

START(スタート)

STOP(ストップ)

始動判定方法選択

ガイダンス

『始動判定設定』

START(スタート)

STOP(ストップ)

IG設定

ガイダンス

『IG制御設定』

START(スタート)

STOP(ストップ)

次のページへ

E(エンジン)ボタンを押す

START(スタート)または STOP(ストップ)ボタンを押すごとに設定値が一つ上に、または下に移動します。

：工場出荷時

設定値	ガイダンス
電圧検出	『プッ』
オルタネータ検出	『ププッ』
検出しない	『プププッ』

設定値	ガイダンス
判定する	『プッ』
特殊判定	『ププッ』

設定値	ガイダンス
IG1	『プッ』
IG2	『ププッ』
IG1+IG2	『プププッ』

送信音声『送信します』をお知らせして、設定完了音声『設定を完了しました』で設定完了です。

E(エンジン)ボタンを押す

設定する

前のページへ

リトライ設定

ガイダンス

『リトライ設定』

START(スタート)

STOP(ストップ)

エンジンスターター特殊制御の設定

ガイダンス

『特殊制御設定』

START(スタート)

STOP(ストップ)

セキュリティモード

ガイダンス

『セキュリティモード設定』

START(スタート)

STOP(ストップ)

オールリセット

ガイダンス

『オールリセット実行』

E(エンジン)ボタンを押す

START(スタート)または STOP(ストップ)ボタンを押すごとに設定値が一つ上に、または下に移動します。

：工場出荷時

設定値	ガイダンス
リトライする	ON
リトライしない	OFF

設定値	ガイダンス
OFF	OFF
ON	ON

設定値	ガイダンス
セキュリティモード	ON
通常	OFF

『オールリセットを実行します』とガイダンスが流れます。

送信音声『送信します』をお知らせして、設定完了音声『設定を完了しました』で設定完了です。

E(エンジン)ボタンを押す

設定完了です。

設定する

ご注意

- 設定モード中は20秒以上ボタン操作がないと、リモコンからブザー音『ブブー』が鳴り、設定した内容を無効にして通常モードに戻ります。
- 設定を行う場合は、リモコンのアンテナを完全に伸ばした状態または、収納した状態で行ってください。

バッテリー交換や本機の付け替え時の再設定について

車のバッテリー交換や本機の付け替えなどで、車のバッテリーや車種別専用ハーネスを取りはずした場合は、再度、パーキング(P)・ポジション検出が必要です。

※ 車種別専用ハーネスの取りはずしや車のバッテリー交換、バッテリー上がり等で常時電源が断たれた場合は、電源が復帰するとジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ ･･･』が鳴り、パーキング(P)・ポジションの設定がリセットされたことをお知らせします。

ご注意

エンジンスターターの設定(☛24～31ページ)内容を記憶しているため取り付け車を変更した場合は再設定が必要です。

パーキング(P)・ポジション検出

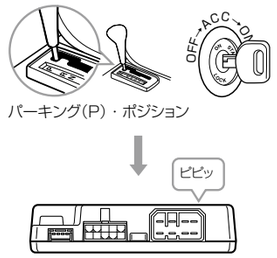
接続が終わっても、ジャンクションユニットを完全に固定する前に、バッテリーのマイナス端子をつないで、それぞれの接続が正しく行われていることを確認してください。

本機はパーキング(P)・ポジション検出をしないと、動作しません。
一部の車輌では、パーキング(P)・ポジション検出できないものや、できにくいものがあります。

1 シフトレバーがパーキング(P)・ポジションになっていることを確認し、ブレーキペダルを踏まずに、キーを差し込んで、OFF→ACC→ONと切り替える

ジャンクションユニットから約3秒後に『ピピッ』という音が鳴ります。

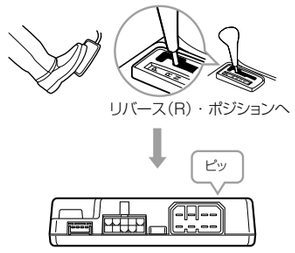
※ 何も音が鳴らない場合は、専用ハーネスの種類とアース線の接続場所を再度確認してください。



2 ブレーキペダルを踏みシフトレバーをパーキング(P)・ポジションからリバース(R)・ポジションに切り替える

ジャンクションユニットが約3秒後に『ピッ』と鳴ります。

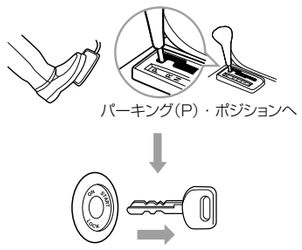
パーキング(P)・ポジション検出を使用できることが確認できました。



3 シフトレバーをパーキング(P)・ポジションに戻し、キーを抜く

ジャンクションユニットから『ピー』が鳴ります。

※ ブレーキ検出線をP・ポジションインジケータランプに接続した場合、『ピロロロロ』と鳴ります。



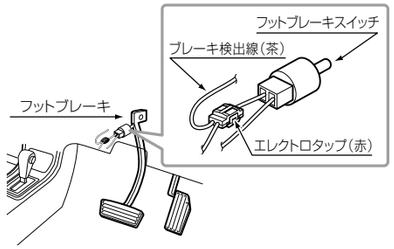
以上で初期設定は終了です。センサーハーネスを接続して必要に応じてエンジンスターターの設定を行ってください。
☛ 24～31ページ「エンジンスターターの設定」

パーキング(P)・ポジション検出できない状態でターボタイマー機能を使用しない場合の接続・設定

フットブレーキスイッチ配線にブレーキ検出線(茶)を接続します

ブレーキペダルを踏んで12V、離して0Vまたはブレーキペダルを踏んで0V、離して12Vに電圧が変化することを確認してください。

※ 接続先は、サーキットテスターで確認してください。

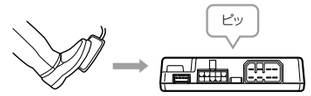


1 ブレーキペダルを踏まずに、キーを差し込んでOFF→ACC→ONと切り替えます

ジャンクションユニットから約3秒後に『ピッ』と鳴ります。

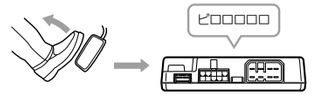
2 ブレーキペダルを踏む

ジャンクションユニットから『ピッ』と鳴ります。



3 ブレーキペダルから足を離す

ジャンクションユニットから『ピロロロロロ』と鳴ります。



以上でパーキング(P)・ポジション検出は終了です。途中で確認音が鳴らない場合は車種別専用ハーネス、アース線の接続を確認してください。

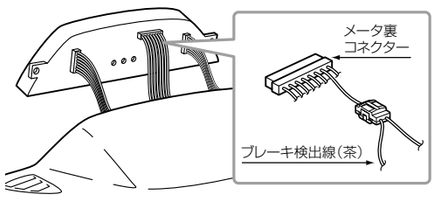
以上で初期設定は終了です。センサーハーネスを接続して必要に応じてエンジンスターターの設定を行ってください。
☛ 24～31ページ「エンジンスターターの設定」

パーキング(P)・ポジション検出できない状態でターボタイマー機能を使用する場合の接続・設定

P・ポジションインジケーターランプの配線にブレーキ検出線(茶)を接続します

シフトをパーキング(P)の位置にしたとき12V、パーキング(P)以外で0Vまたはシフトをパーキング(P)の位置にしたとき0V、パーキング(P)以外で12Vに電圧が変化することを確認してください。

※ 接続先は、サーキットテスターで確認してください。



ジャンクションユニットのコネクター2にセンサーハーネスを接続し、「パーキング(P)・ポジション検出」(☛32ページ)に戻ってパーキング(P)・ポジションの検出を行ってください。

リモコンの登録

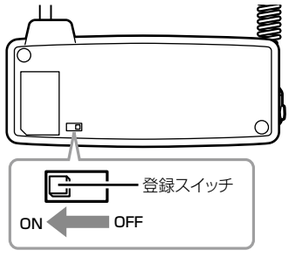
リモコンの紛失や故障などの場合は、新たなリモコンを登録することができます。

※ リモコンは取り寄せ品となるため、ご注文から数日かかる場合があります。あらかじめご了承ください。
※ 手順の途中でステータスLEDが記載通りに点滅(点灯)しない場合は、手順6に進み、再度手順1から操作を行ってください。

リモコンの登録手順

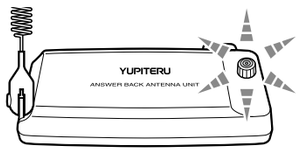
1 シフトレバーをP(パーキング)にして、パーキングブレーキをかけた状態でエンジンキーをOFFにする

2 アンテナユニットの登録スイッチをON(ID書き込み)にする



3 ステータスLED点灯中(約10秒間)にエンジンキーをACCにする

ステータスLEDが2回点滅します。



4 登録するリモコンの E (エンジン)ボタンを押し、LEDが点滅中に『送信します』とお知らせするまで STOP (ストップ)ボタンを押す

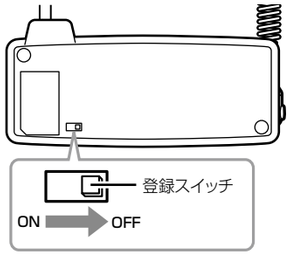
ステータスLEDが2回点滅します。
リモコンから音声『圏外です』とお知らせします。

5 もう一度、登録するリモコンの E (エンジン)ボタンを押し、LEDが点滅中に『送信します』とお知らせするまで STOP (ストップ)ボタンを押す

ステータスLEDが2秒間点灯します。
リモコンから音声『圏外です』とお知らせします。

6 アンテナユニットの登録スイッチをOFF(通常)にする

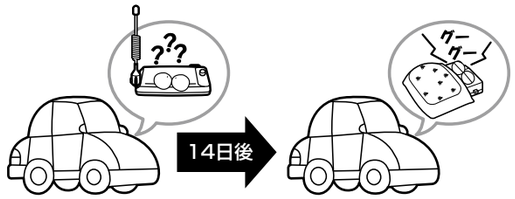
ステータスLEDが5回点滅します。



7 エンジンキーをOFFにする

スリープ機能について

車を使用しない状態が14日間以上続くと、バッテリーの消耗を抑えるスリープ機能が働きます。
スリープ機能が働くと、本機によるエンジン始動はできません。
スリープ機能を解除するときは、1度キーを使ってエンジンを始動させてください。



バッテリーについて
車のバッテリーの性能が低下しているときは、キーで始動させる場合に比べ、リモコンでのエンジン始動ができにくくなります。
このようなときはバッテリーを充電するか、新しいものと交換してください。

メモ
- 寒冷地では、オルタネータ線を接続し、バッテリーも大型のものに交換することをおすすめします。
- 車のバッテリー交換を行った場合は再度パーキング(P)・ポジション検出が必要です。☛32ページ「パーキング(P)・ポジション検出」

本機を長期間使用しないときは、リモコンの電池を取りはずしておきます。

安全機能について

本機には、次の安全機能があります。

●パーキング(P)・ポジション検出

シフトレバーがパーキング(P)またはニュートラル(N)ポジション以外のときは、エンジンの始動やターボタイマー機能の動作はできません。また、リモコンによる始動後、キーを差し込んだ状態で(ONポジションにキーを回さないまま)シフトチェンジすると、エンジンが停止します。

※ 一部の車輌では、パーキング(P)・ポジション検出のできないものや、できにくいものがあります。このような場合には、フットブレーキまたはP・ポジションインジケーターランプへの接続が必要です。接続しないと、本機は動作しません。
フットブレーキに接続した場合は、フットブレーキを踏むとエンジンが停止します。またP・ポジションインジケーターランプに接続した場合には、シフトレバーがパーキング(P)の位置以外ではエンジンを始動できません。

●コンライトキャンセル機能

(別売のA-60を使用してコンライト信号線に接続した場合のみ)

オートライト機能搭載車でオートライト設定中でも、アイドリング終了後にライトを消灯させ、バッテリー上がりを防ぐことができます。

※ 一部の車輌では、コンライトキャンセル機能が正常に働かない場合があります。

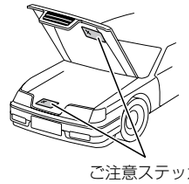
●ドア検出

(別売のA-60を使用してドアスイッチに接続した場合のみ)

エンジンスターター動作中にドアを開けると、エンジンが停止します。

※ アフターアイドリング中は機能しません。

⚠警 告
- 整備や車検などで、エンジン部を作業中に、突然エンジンが始動すると大変危険です。万一の事故を防ぐためにも、第三者に車を預けるときは、リモコンの電池を抜いておいてください。
- 本機の取り付け後、安全のため、付属のステッカーを貼り付ける必要があります。「ご注意ステッカー(大)」は、エンジンルームを開けたときに、第三者にもわかるような目立つ場所に、「ご注意ステッカー(小)」はボンネットオープナーやその付近の目立つ場所に貼り付けられていることを確認してください。



ご注意ステッカー（小）

ご注意ステッカー（大）

こんなときは

エンジン始動関係

Q リモコン操作でエンジンの始動や停止ができない。(LEDが点滅する場合)

A リモコンでのエンジンスタートができない場合は、以下の事項についてご確認ください。

●音声『圏外です』とお知らせする。
- キーでエンジンを始動していませんか？
- 電池が消耗していませんか？
- スリープ機能が働いていませんか？ ☛35ページ「スリープ機能について」
- 車と離れすぎていませんか？
- パーキング(P)・ポジション検出ができていますか？ ☛32ページ「パーキング(P)・ポジション検出」
- それぞれのコネクターがジャンクションユニットにしっかり接続されていますか？

●音声『エンジンを始動できませんでした』とお知らせする。
- シフトレバーがパーキング(P)になっていますか？
- 車のバッテリーが弱っていませんか？
- エンジンスターターの設定が正しく設定されていますか？ ☛24～31ページ「エンジンスターターの設定」

Q 気候が寒くなってきたら、エンジンがかからなくなった。

A 気温が低いと、エンジン自体のかかりが悪いため、セル時間を少し長めに設定してみましょう。 ☛24ページ「セル時間の設定」

Q エンジンはかかるがすぐ停止してしまう。

A エンジンの始動検出ができていないためです。始動判定方法選択を「特殊判定」に変更してください。また、「特殊判定」を選択した際に、確実にエンジンが始動することをご確認ください。「特殊判定」を選択して、エンジンが始動しないと車のバッテリー上がりの原因となります。☛28ページ「始動判定方法選択」

Q リモコンを操作していたら、エンジンがかからなくなってしまった。

A エンジンスターターの設定が変更されてしまった可能性があります。取り付け販売店にご相談ください。☛24～31ページ「エンジンスターターの設定」

Q リモコンのLEDが点灯(点滅)しない。リモコンの音声が出ない。

A
- 電池が消耗していませんか？
- 電池が正しく入っていますか？電池の装着を誤った場合は、ショート状態により電池が消耗している可能性がありますので、新しい電池をご使用ください。

リモコン操作関係

Q リモコン操作できる距離が短い。

A
- ☛19ページ「リモコン使用時の注意とヒント」をご覧ください。
- アンテナユニットのアンテナの近くに金属(ピラー)などがあると、通信距離が短くなります。金属部より5cm以上離れた場所に取り付けてください。
- リモコンのアンテナに手を触れていませんか？
- アンテナユニット(車)とリモコンの間に、障害物がありませんか？
- リモコンにチェーンや鍵、金属アクセサリーなどを付けていると、通信エラーを発生する場合があります。
- アンテナを完全に引き伸ばし、リモコンの右側面を車輌に向けると電波が届きやすくなることがあります。

Q 送信音が鳴り、音声『圏外です』とお知らせする。

A 周囲の電波状況によっては、アンテナユニットの電波がリモコンに届かない場合があります。 ☛19ページ「リモコン使用時の注意とヒント」

Q LEDは点滅するが、リモコンのボタンを押しても音が鳴らない。

A 音量設定を「無音」にしていませんか。 ☛ 25ページ「音量設定」

リモコン関係

Q エンジン始動しているが、アンサーバックが受信されない。

A アンサーバックが返ってくる前にボタン操作を行っていませんか？
アンサーバックされる前にボタンを押すと、アンサーバックはされません。

Q アイドリング終了前予告・終了通知機能をONにしているが、リモコンに通知されない。

A アイドリング終了3分前やアイドリング終了時にリモコン操作を行っていませんか？
アンサーバック直前にリモコン操作を行うと、アイドリング終了3分前やアイドリング終了時の通知がされない場合があります。

Q リモコンの電池消耗が早い。

A
- 2つとも新しい電池と交換してください。
- 終了前予告・終了通知機能をご使用の場合は、本機能をOFFのときと比べて電池寿命が短くなります。☛ 7ページ「電池寿命の目安」

Q 適温のお知らせをしない。(別売の温度センサ：J-09の接続をしている場合)

A
- 車内は場所により温度差があります。なるべく直射日光が当たらない場所に取り付けてください。また、温度センサの先端部分がボディや配線に触れないように取り付けてください。
- 温度センサのコネクターがジャンクションにしっかり接続されていますか？

ドアロック機能関係

Q ドアロック、アンロックが動作しない。(別売のキーレスエントリー：A-17SFの接続をしている場合)

A 車によってはキーを使用してドアをロックした場合は、ドアをアンロック(解錠)できない場合があります。また、エンジンがかかっている状態でドアのロック、アンロックができない場合があります。

ターボタイマー機能関係

Q ターボタイマーが働かない。

A
- ターボタイマー機能がONに設定されていますか？ ☛22ページ「ターボタイマー機能のON/OFF設定」
- ターボタイマー機能はパーキング(P)・ポジション検出ができた場合、またはP・ポジションインジケーターランプにブレーキ線を接続している場合でターボタイマー機能をONに設定しているときに使用できます。また、ターボタイマーの機能は、シフトレバーがパーキング(P)にセットされた時点から開始されますので、シフトレバーをパーキング(P)に入れる前に車のエンジンを切ったり、パーキング(P)のままアフターアイドリング時間が経過すると、ターボタイマー機能は動作しません。☛22ページ「ターボタイマー機能」

Q アフターアイドリング時間が短い。

A ターボタイマーのカウントダウンは、シフトレバーがパーキング(P)に入った時点から開始されます。☛22ページ「ターボタイマー機能」

その他

Q 付属のブレーキ検出線、オルタネータ線は接続するの？

A ブレーキ検出線は、パーキング(P)・ポジション検出ができた車には接続する必要はありません。(パーキング(P)・ポジション検出ができた車に接続すると、誤動作する場合があります)
また、オルタネータ線は始動検出ができる場合は特に必要ありませんが、冬場など、寒い季節になると始動検出ができにくくなる車があります。

Q 車を使用する頻度が少なく、バッテリー上がりが心配。

A 14日以上、車の利用がないと、スリープ機能によってエンジンスターターの電流消費を抑えます。
スリープ機能が働くと、リモコンでの操作ができません。エンジンキーをACCにすると解除されます。

始動エラー音について

本機によるエンジン始動やターボタイマー機能が動作しない場合は、エンジン始動失敗後にジャンクションユニットから鳴る音(エラー音)により、不具合を起こしている場所がわかります。
本機の動作に不具合があったときは、この「始動エラー音」を確認して、取り付け店または弊社ご相談窓口にお問い合わせください。

始動エラー音	不具合の検出
ピピピッ　ピピピッ　ピピピッ	パーキング(P)・ポジションの検出ができていません。☛32ページ「パーキング(P)・ポジション検出」
ピー　ピー　ピッピッピッ	エンスト検出
ピー　ピー　ピー	エンジン始動異常
ピー　ピッ	エンジンスターター動作中断時 パーキング(P)・ポジション検出
ピー　ピッピッ	エンジンスターター動作中断時 ブレーキ検出
ピー　ピッピッピッピッ	エンジンスターター動作中断時 ドア検出
ピー　ピー	エンジンスターター動作中断時 電圧異常
ピー　ピー　ピッ	エンジンスターター動作中断時 オルタネータ異常
ピピピッ	ターボタイマー動作中断時 溶着検出
ピピピッ　ピッ	キー飛び込み

アフターサービスについて

■保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえ、保証内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げの日から3年間です。(リモコンは1年、電池等消耗部品を除く)

■修理を依頼されるとき

まず☛36～37ページ「こんなときは」をよくお読みください。それでも症状の改善がないときは、故障状況をなるべく詳しくご連絡ください。

※修理期間中の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

●保証期間中のとき

恐れ入りますが、お買い上げの販売店に、保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の規定に従って修理いたします。

●保証期間が過ぎているとき

取付販売店に、まずご相談ください。修理によって機能が持続できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

■アフターサービスなどについてご不明な点は

お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

■リモコンの登録について

リモコンを紛失や破損したときは、新しいリモコンを登録(有償)することができます。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

※リモコンは取り寄せ品となるため、ご来店当日の登録ができない場合があります。あらかじめご了承ください。

※リモコンの登録にあたっては、本機にIDコードを登録する必要があります。(☛34ページ「リモコンの登録」)

「取付・接続説明書」や本書にしたがった、正常な取り付け・接続、使用状態で製品に故障が生じた場合は、製品の保証書にしたがって修理いたします。
また、本機取り付けによる車輌や車載品の故障、事故などの付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ユピテルサービス窓口一覧

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間　10：00～18：00　(年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター　　TEL. (0564)45-6515

取扱方法、修理依頼に関するお問い合わせ

受付時間　9：00～17：30　月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地　区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部　TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部　TEL. (022)284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部　TEL. (03)3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部　TEL. (052)769-1601 〒465-0092 愛知県名古屋市名東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部　TEL. (06)6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部　TEL. (082)230-1711 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22 長束ビル102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部　TEL. (092)552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F

●上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

＜無料修理規定＞

1. 表面記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体および本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
   (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
   (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および損傷
   (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
   (ヘ) 本書のご提示がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

※弊社営業所・サービス部は本書☛38ページをご覧ください。

仕 様

■リモコン

適合技術基準	特定小電力無線局テレコントロール用無線設備
送信周波数	429.2375MHz
送信出力	10mW以下
使用電池	リチウム電池 CR2032×2
動作温度範囲	−10℃～+50℃
寸法	30.0(W)×61.2(H)×19.0(D)mm(突起部含まず)
重量	33g(電池含む)

■アンテナユニット/ジャンクションユニット

適合技術基準	特定小電力無線局テレコントロール用無線設備
送信周波数	429.2375MHz
送信出力	10mW以下
電源電圧	12V車専用(DC9～16V) (ジャンクションユニット)
消費電流	スリープ時：約5mA 待機時：約17mA(平均)
動作温度範囲	−20℃～+80℃
寸法	•アンテナユニット ：69.0(W)×13.0(H)×28.0(D)mm (突起部およびアンテナ部含まず) •ジャンクションユニット ：111(W)×26(H)×61(D)mm(突起部含まず)
重量	•アンテナユニット：76.1g(ケーブル含む) •ジャンクションユニット：106g

セット内容

接続前に、セットの内容をお確かめください。

●リモコン(1)
※リモコン用電池 CR2032(2)は内蔵されています。
●ジャンクションユニット(1)
●アンテナユニット(1)
●アンテナ用ブラケット(1)
●センサーハーネス(1)
●エレクトロタップ(2)
●コードクリップ(1)
●タイラップ(1)
●マジックテープ(1)
●保護シート(1)
●ご注意ステッカーシート(1)
●取扱説明書/保証書(本書)
●取付・接続説明書